

# 臨床研究に関するお知らせ

## 研究課題名

1. 粉碎型膝蓋骨骨折に対する AI ピン固定法とテンションバンド固定法の比較：多施設後ろ向きコホート研究
2. 膝蓋骨下極骨折に対する治療成績：多施設後ろ向きコホート研究

## 研究の目的

粉碎型膝蓋骨骨折患者における「AI ワイヤリングシステム」と「従来型テンションバンドワイヤリング (TBW)」の術後転帰を比較することが目的です。骨癒合、再手術、整復喪失、インプラント関連合併症などの臨床成績を評価し、診療の質の向上に繋がるエビデンスの創出を目指しています。

## 研究の方法

研究デザイン	多施設共同による後ろ向き観察研究
対象	2020年1月1日から2025年9月30日までに、本研究の共同研究施設に入院し、急性期の粉碎型膝蓋骨骨折と診断された患者さん
使用するデータ	診療録、看護記録、リハビリ記録、画像情報などの既存情報 ※新たに試料や情報を取得することはありません

## 個人情報の取り扱い

- \* 使用するデータはすべて匿名化され、個人を特定できる情報は含めません。
- \* 対応表は院内の研究責任者が厳重に保管し、外部への持ち出しは行いません。
- \* 学会や学術誌での発表時も、個人情報は公表されません。

## 研究期間

倫理審査承認後から2026年12月31日まで(解析・報告を含む)。

## 研究体制\*

研究責任者	おゆみの中央病院 整形外科部長 中嶋 隆行
共同研究機関	佐賀大学医学部附属病院、おゆみの中央病院、米盛病院、東京品川病院、角谷整形外科病院、京都岡本記念病院、福岡和白病院、松田病院、中部ろうさい病院、船橋整形外科、自治医科大学附属病院、協立総合病院 など

## 研究への参加を希望されない場合

ご自身の診療情報が研究に使用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。お申し出により診療上の不利益を被ることはありません。

### 《お問い合わせ先》

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500 (代表)(月～金 9時～17時)

本研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)」に基づき、おゆみの中央病院 研究倫理審査委員会の承認を受けて実施しています。